

マツダ研究助成募集要項

— 科学技術振興関係 —

1. 助成の趣旨

天然資源に恵まれない我が国においては、科学技術の育成・振興が重要な課題であります。このために、本財団は、主として科学技術に関する学術研究に対して助成し、振興をはかることにより、調和のとれた科学技術の向上をめざし、文化への貢献ならびに広く社会の発展に寄与することを目的としています。

2. 助成対象となる研究分野

助成の対象は、現在ならびに将来にわたって解決が求められている科学技術に関する基礎研究および応用研究といたします。

特に次のような研究分野の先進的・独創的な研究を期待します。

(1) 機械に係わる研究分野

機械力学、熱・流体工学、材料力学、機械加工、成形加工、設計・生産工学、計測制御、ロボティクス・メカトロニクス、機械材料などに係わる研究分野

(2) 電子・情報に係わる研究分野

計算機、情報処理、情報通信、回路設計、人工知能、ロボティクス・メカトロニクス、マルチメディア、計測制御などに係わる研究分野

(3) 化学系材料に係わる研究分野

無機材料、有機・高分子材料、複合材料の開発と高機能化に係わる研究分野（ただし、バイオ系材料や有機合成を主とする材料研究は対象外。デバイス色の強い材料研究は、次の「(4) 物理系材料に係わる研究分野」に申請下さい。）

(4) 物理系材料に係わる研究分野

金属材料、半導体、超伝導体、誘電体、磁性材料、光・量子エレクトロニクス、機能デバイスなどに係わる研究分野

また、上記各研究分野において、循環・省資源に寄与する研究を歓迎します。

3. 応募資格

日本国内の大学（含、附属研究機関）、高等専門学校に所属（常勤）して、自然科学・工学技術分野の基礎的・応用的研究に従事し、その研究成果が科学技術の進歩・発展に貢献するところが大きいと思われる研究者単独、または有資格研究者を代表とする研究グループとします。特に若手研究者や女性研究者の応募を歓迎します。

なお、過去に当財団の研究助成を受けた方は、助成期間終了後、再応募可能です。

また、応募は所属機関または部局の承諾を得た後に行うものとします。

4. 助成金額と助成件数

助成総額は3,100万円、採択件数は31件とします。

助成金額は一律100万円とします。

5. マツダ研究助成奨励賞

助成対象の中から、若手研究者を主たる対象とし、選考委員会が特に優れた研究であるとみなした4件の研究に対し、マツダ研究助成奨励賞を授与し、副賞として研究助成金50万円を追加助成します。

6. 助成期間

1年または2年とします。

7. 助成金の申請

研究助成申請金額は、研究計画に基づき総額 100 万円として申請ください。

8. 助成金の使途

研究経費の使途は、設備・備品費、消耗品費、旅費、謝金、その他諸経費とします。

9. 応募手続

申請書のフォーマットをマツダ財団のホームページからダウンロードし、申請書を作成の上、同ホームページの「申請画面」から送信するものとします。送信後、メールにて「受付通知」が返信されます。

申請手続の詳細については、末尾の申請方法をご覧ください。

10. 応募締切日

・申請書・・・2017年5月31日(水)(必着)

11. 選考方法

下記の選考委員会において選考いたします。

マツダ財団選考委員会(科学技術振興関係)

委員長 吉田 総仁 他8名

12. 助成の決定

助成、奨励賞の対象は、選考委員会にて選考の上、本財団理事会にて決定します。

13. 助成決定の通知

助成対象が決定次第、申請者に対し、採否、助成金額および交付時期をお知らせします。

ご通知時期は9月末の予定です。

(留意事項)

(1) 助成金の受領者には、研究中間経過、研究成果および助成金の使途明細を、それぞれ所定の用紙により、下記の期日までに報告いただきます。

・1ヶ年助成 …… 研究完了報告 2019年 3月末日

・2ヶ年助成 …… 研究中間報告 2019年 3月末日

研究完了報告 2020年 3月末日

- (2) 助成金の受領者には、研究成果の公表をお願いいたします。研究成果を投稿・公表される場合は、「(公財)マツダ財団研究助成による研究」(by a research grant from The Mazda Foundation)であることを明記してください。
- (3) 本財団の記録にとどめるため、投稿・公表された印刷物あるいはその写しを当財団に送付願います。
- なお、(2)、(3)については、助成終了後の投稿・公表の際も、同様に願います。
- (4) 本財団が助成事項について調査や報告を要請する場合にはご協力願います。
- (5) その他、次の点についてご了承ください。
- a. 申請いただきました助成対象研究分野は、選考の適正化のため、他の分野へ変更する場合があります。
- b. 助成対象の採否決定理由のお問合せには応じかねます。

連絡先

公益財団法人 マツダ財団 事務局

〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1 マツダ株式会社内

Tel:(082)-285-4611(代表) (082)-565-0461(担当)

Fax:(082)-285-4612

e-mail; mzaidan.kk@ mazda.co.jp

ホームページ; <http://mzaidan.mazda.co.jp/>

(申請方法)

(1) 申請書の入手

- ・申請書はマツダ財団ホームページからダウンロードして入手してください。
(申請書は次の2つのファイルで構成されています。)

- ① 申請書(表紙) …… Microsoft Excel 2010 版
ファイル内のシート(3枚):【入力用】、【印刷用(控え用)】、【アンケート
にご協力をお願いします】
- ② 申請書(本文) …… Microsoft Word 2010 版

(2) 申請書の作成

a) 申請事項の記入

- ① 申請書(表紙)【入力用】・【印刷用(控え用)】・【アンケートにご協力をお願いします】の3つのシートから構成されています。
 - ・【入力用】シートを開き、各記入欄の注記に従って、必要事項を漏れなく入力してください。
科研費 研究者番号…科研費の申請時などに用いる研究者番号をお持ちの場合、記入
してください。研究者ページの Link 用 URL 作成に用います。
 - ・宜しければ、アンケートにご協力ください。今後の研究助成事業の参考にさせていただきます。
 - ・【印刷用(控え用)】シートは、【入力用】シートへの入力によって自動作成され、審査資料とします。
(注)【印刷用(控え用)】シートへの入力は不可としてありますので、ご注意ください。

② 申請書(本文)

- ・申請書(本文)は、各記入欄にある注記に十分注意の上、作成してください。

b) 申請書のファイル名の変更、申請書(本文)の PDF への変換

- ・ダウンロードした申請書には下記のファイル名(【 】内の名称)が付いています。
そのダウンロードしたファイルを矢印(⇒)右側のファイル名に変更して保存してください。
尚、2017KK、分野、申請者氏名、所属機関の間は必ず -(ハイフン) でつないでください。
 - ①申請書(表紙)のファイル名【2017KK_hyoushi.xlsx】⇒ 2017KK-分野-申請者氏名-所属機関名.xlsx
 - ②申請書(本文)のファイル名【2017KK_honbun.docx】⇒ 2017KK-分野-申請者氏名-所属機関名.docx
- 下記のように分野を機械は me、電子・情報は el、化学系材料は ch、物理系材料は ph と書き換えてください。

申請分野	分野記号	申請書ファイル名記載例
機械	me	2017KK-me-申請者氏名-所属機関名.xlsx
電子・情報	el	2017KK-el-申請者氏名-所属機関名.xlsx
化学系材料	ch	2017KK-ch-申請者氏名-所属機関名.xlsx
物理系材料	ph	2017KK-ph-申請者氏名-所属機関名.xlsx

申請者氏名…申請者のフルネームを、漢字で入力してください。

所属機関名…申請者の所属する大学/学校名を入力してください。略称で結構です。

③申請書(本文)の PDF への変換

申請書(本文:2017KK-分野-申請者氏名-所属機関名.docx)全文を PDF に変換してください。

c) 作成時の注意事項

・申請書の完成時のファイル容量は、

- ① 申請書(表紙)(2017KK-分野-申請者氏名-所属機関名.xlsx)
- ② 申請書(本文)(2017KK-分野-申請者氏名-所属機関名.pdf)

を併せて5MB以下に収めてください。

【注】:送付された「申請書(表紙)(2017KK-分野-申請者氏名-所属機関名.xlsx)」は申請データベース作成用のデータを収集するために利用しますので、Excelのまま申請書(本文)「2017KK-分野-申請者氏名-所属機関名.pdf」とともに送信してください。

申請書(表紙)は受付確認後、pdfへの変換が自動的に行われ、申請書本文と結合されます。

そのため上記2個のFile名は拡張子を除いて厳密に一致している必要があります。

5MBを超える場合、下記(3)項の電子申請書の送信時、送信先の受付にて受信できない恐れがあります。5MBを超えないよう、支障の無い範囲で、PDFの解像度変更をしてください。

《重要》

修正・再申請に関しては研究助成申請受付業務に大きく影響があるもの(連絡先 Mail address、住所/氏名欄の誤記など)以外は受け付けませんので、慎重に申請書の内容確認を行った上で申請してください。(HPのFAQを参考)

*なお、ファイルの圧縮は申請書の受け付けに支障をきたしますので行わないでください。

(3) 申請書の送付

申請書(電子ファイル形式の申請書)のホームページからの送信

- ・送信が完了し、受け付けが終了した後、「申請受付通知」が申請者の元へメールにて返信されます。
- ・送信後、2日(平日)経過しても「申請受付通知」が返信されない場合、お問い合わせください。
(5月31日の17:00以降24:00までに送信されたものへの返信は、6月1日になります)

【申請の受付締切日】2017年5月31日(水)・・・必着